

けんぽんぼく が びやくえかんのん ず
18. 絹本墨画白衣観音図

■ 指定日

昭和61年3月25日

■ 種別

兵庫県指定有形文化財 絵画

■ 年代

室町時代

■ 所在地

朝来市山東町早田

■ 所有者

大同寺



■ 内容

大同寺中興の祖であり、また黒川の大明寺の開山である月菴禅師の賛がある。画は寺伝によれば月菴の先輩である可応宗然という禅僧の筆である。向かって左向きの観音図の前方上方に、

眼	耳	歴	円	月
中	裏	劫	通	菴
聴	観	不	自	宗
水	山	思	在	光
声	色	議	力	賛

とある。画の位置関係から左から読む。多小損じているが、月菴直筆の賛は明瞭で、秀れた観音図と相まって気品高き一幅を形成している。